# 1977年 まんが家のアシスタントだった頃

すずお泰樹

一九七六年 講談社の「まんが賞」に応募した原稿を見て まんが家のアシスタントをしてみないかと声が掛かった

その先生は当時超売れっ子で講談社で新連載を開始するに際して新しいスタッフを探しているとの事だった

ここだ・・・・保谷駅から歩いて二十分か・・・・・・

どうせ無理だろうけど会うだけ会ってみるか・・・・・・

当時25歳

## アシスタントに成り立ての頃

アシスタントに成り立ての頃私も長髪であった・・・・・

髪の毛ふさふさ

まだ腹も出ていないスマートな体形でもあった・・・・・

剃ったお腹周り

仕事の時間は決まっては居ない

今晩の終電で来てくれんか

分かりました・・・

先生の進行状況に合わせ 呼ばれたらすぐに駆けつけねばならない・・・・・・

唯一の楽しみは深夜に食べる夜食だった・・・・

ハフッ ハフッ

寝不足・・・・・・
運動不足・・・・・・
過食に・・・・・・・
ストレス・・・・・・

ズズズー

不規則な生活パターンは身体にも顕著に現れてきた

最近腹が出てきたなぁ・・・・・・

はらっ

はらっ

カリ カリッ

## そして現在に至る・・・・・・

二年目に入った頃生活のリズムもガタガタになり・・・・・・・タバコまで吸い始めた・・・・・

ブチッ

ボロッ

ボロッ

最近抜け毛多くねぇー・・・・・・・

二年間のアシスタント生活を終えて独立!!

出版社への持込み流しアシスタント等をしながら喰いつなぐ・・・・・・

やった!! やっとプロデビュー

少年ポロ

二十代最後の年に「少年キング」増刊号で待望の雑誌デビュー

それから数十年・・・・長きに渡る不摂生が祟り身体には生活習慣病の持病をかかえ・・・持てない男の代名詞・・・・

ロボケン 作画中

なんか言ったか??

りっぱなハゲ・デブチビの完成だ!!

ペカ〜ッ

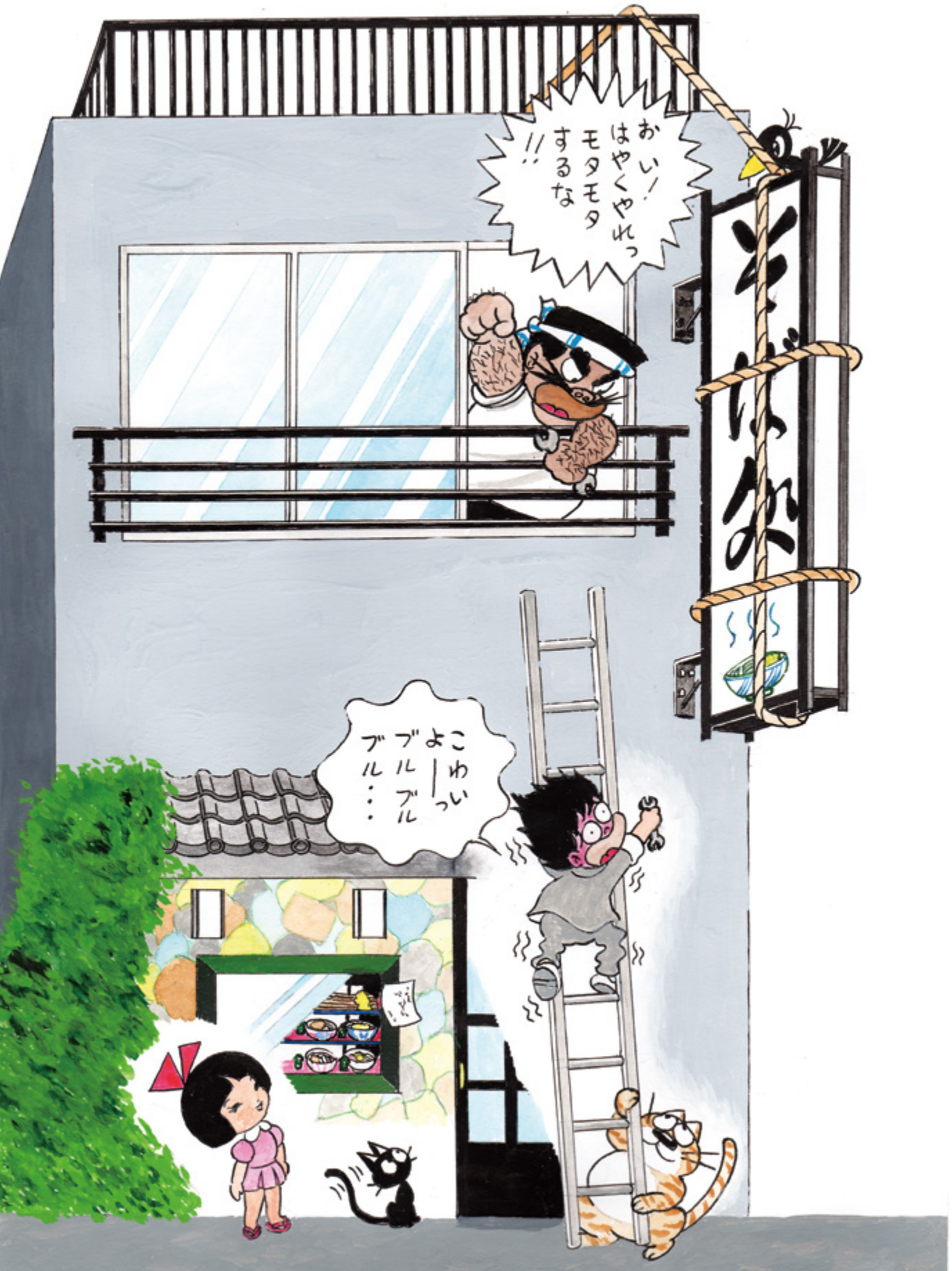
だっはっ照れるべさっ

二〇一四年の現在に至る

# 「1970年の頃の私」
# 高見沢　和

1970年代のぼくは、地元の看板屋で働いていた。だが、書体の基本もろくに知らないぼくに看板など書かしてもらえるはずはなく、もっぱら看板の取り付けという肉体労働にあけくれていた。看板は普通建物に取り付けるが、ほとんどが高い場所に取り付ける。だが、高所恐怖症のぼくはハシゴに登っていくのだが、こわくてまともに看板が取り付けられず、先輩に怒られてばかりいる毎日であった。

ネット配信版・新つれづれ草で好評配信中！


おい！はやくやれっモタモタするな!!
そば処
こわいよ―っブルブルブル・・・

あなたはカメを信じますか〜っ
古いギャグ…
とゆうよりつまらんつかみ
何？それ
投稿おマンガ
けっさくだろっ
ビビビのビ
キャ〜
地味に働け！
70年代のオレ！
それもこのスキルだ！！
オレたちにないわかってんだろっ！
とりあえず飲も！
コンコン
ホレ！しゃくをせい！
ない！ほぼ飲ヨん
お〜！
ぐうぐうのいびき
やめ…
んでけっさくとあめなかったんだろ
わかるわ！
…
つづ
んでー！コーカイしてんの？2014年のオレ
まあ…ビミョ〜というかここまできたら今さらどこたそなんそ
…いうか人生…
あぁ…
〃の流れのよ〜〜
2014.10.23 稿了

**M.I. 作品**
**ネット配信版・新つれづれ草にて**
**好評配信中！**